

ハイキング部だより

第184回



平成31年(2019年)2月2日(土)～ 日根荘遺跡と観梅

コース:南海線・泉佐野駅…バス…JR阪和線・日根野駅…バス…東上バス停～
日根神社～慈眼院～ろじ溪～意賀美神社～泉佐野丘陵緑地～
梅の堤道～射手矢農園～JR阪和線・日根野駅(約8キロ)

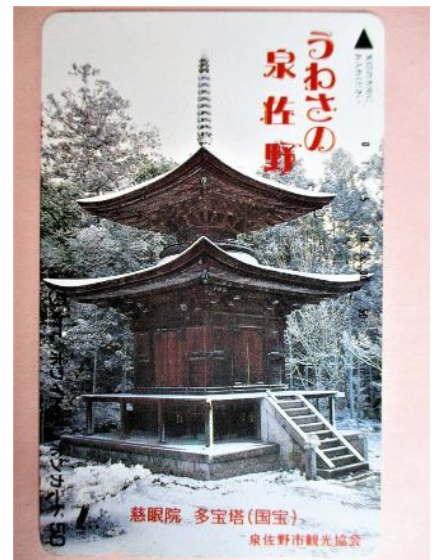
参加者 15名

春を思わせるような好天に恵まれ第184回ハイキングを実施しました。

日根野駅10時22分発のバスに乗り、久ノ木バス停で降りて先ず総福寺に寄りま
した。本殿は安土桃山時代の建築様式を残す檜皮葺で重要文化財に指定され
ており小さいが貫禄がありました。日根荘(ひねのしょう)は、鎌倉時代にできた
荘園でほぼ現在の泉佐野市に重なります。日根神社は、平安時代に創建され
農業用水の恵みを与える神として崇められ日根荘全体の鎮守でした。豊臣秀吉
の紀州攻めにより焼失しましたが秀頼により再建されました。参道が長く鳥居が5
つもありました。鎌倉時代に建てられた慈眼寺は、隣の日根神社と神宮寺の関
係にあり多宝塔は国宝です。このあたりで国宝は珍しいようです。

神社横から公園に入りろじ溪に懸った太鼓橋を渡って桜の木が沢山の大井関
公園で小休止、準備体操をしたのち意賀美神社に向かって自動車道を歩きまし
た。道路わきにはキャベツなどの野菜畑が続いていました。泉佐野丘陵緑地
で一服したあと意賀美神社に立ち寄り、神社を出たすぐのところの檜井川をはさ
んで両岸に梅の並木が約1キロにわたって続いており、一部は開花してしまし
たが見ごろは少し早いようでした。山道に入ったところで昼食をとり益田市歌な
どを歌いました。梅並木を歩いた後古い街並みを通り関空自動車道をくぐって日
根野駅に向かい、そこで解散しました。





第184ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 日根荘遺跡と観梅 ～

日時：平成31年2月2日(土) 10時10分 JR阪和線「日根野駅」集合
(バスは10時22分発です。21系統犬鳴山行き)

コース：南海線・泉佐野駅…バス…JR阪和線・日根野駅…バス…東上バス停
～日根神社～慈眼院～ろじ溪～意賀美神社～泉佐野丘陵緑地～
梅の堤道～射手矢農園～JR阪和線・日根野駅(約8キロ)

日根荘は、鎌倉時代から戦国時代にかけて現在の泉佐野市域にあった九条家領の荘園です。五摂家の一つである九条家により1234年に造られた当時の建築物やため池、丘陵などの景観が現在もよく残されていることで全国的にも有名な中世の荘園遺跡となっています。また、堅井川沿いの堤道には梅の木が連なっており梅見を楽しみながら歩きます。

